

V スポーツ

1. スポーツ推進委員協議会

1 - 1 スポーツ推進委員

小学校区に委員の地区担当を決め、生涯スポーツの普及振興を通して市民の健康と地域のコミュニティづくりの様々な活動を推進しています。

(令和2年3月31日現在)

委員数	26名（男12名、女14名）
任期	2年（平成30年4月1日～令和2年3月31日）
定例会	毎月1回（第3木曜日）※8・12月を除く
役員会	毎月1回（第1木曜日）※8・12月を除く

1 職務

- ①地域住民のスポーツ団体及び組織の育成
- ②住民に対するスポーツの実技指導及び助言
- ③教育委員会、学校等の教育機関や行政機関が行うスポーツの行事又は事業に対する協力
- ④職場スポーツその他スポーツ団体等の相互連絡協力
- ⑤スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整その他スポーツに関する指導及び助言

2 平成30・31年度の重点目標

- ①東京オリンピック・パラリンピック等国際大会に向けた、さまざまな取組に協力する
- ②ブロック活動などを積極的に行い、幼児から高齢者までスポーツを通じたコミュニティを醸成する（自分の健康は自分で守れる市民を増やす）
- ③スポーツ推進委員自らが研鑽を積むとともに、出前先のグループ内の指導者育成も意識していく
- ④障害者スポーツ普及・啓発の取組みに力を入れる（ニュースポーツ出前事業、総合体育館ワンデースポーツ「障害者のためのスポーツ広場」への協力等）

1 - 2 スポーツ推進委員活動

令和元年度

名 称	月 日	内 容
研 修 会	5月16日	市民スポーツデー運営委員との合同研修会「けが等発生時の対応研修会」
	6月7日～8日	関東スポーツ推進委員研究大会 埼玉大会
	4月11日	<実技研修会> ・ファミリースポーツフェアに向けた 実技研修会
	10月24日	・ソフトバレーボール
	1月30日	・子どものスポーツ事故防止研修会※
	2月13日	・実技研修会（鬼ごっこ）
	11月14日～15日	全国スポーツ推進委員研究協議会 三重大会
研究協議会	4月～3月	東京都・東京都スポーツ推進委員協議 会研修会
	7月6日	三市交流会 （三鷹市、調布市、武蔵野市）
行 事	9月7日	東京都スポーツ推進委員広域地区別研修 会「第9ブロック」（武蔵野市）
	4月29日	ファミリースポーツフェア2019 （参加者1,716人）
地域活動	4月～3月	ブロック活動 （PTA、学童、あそべえ、いきいきサロン、 障害者・高齢者グループ等のスポーツ活動に 対する支援。年間約120回、参加者4,945 人。）
協力事業	4月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者のためのスポーツ広場 ・障害のある方のボッチャ入門 ・ボッチャ武蔵野カップ2019 ・あったかまつり ・日本パラバレーボール全日本選手権 ・サンタさんと親子運動会 ・東京マラソン ・武蔵野市ロードレース2020（中止）

※「気づかない こんなことまで気をつけて～子どものスポーツ事故防止
研修会～」地域でレクリエーション・スポーツ活動の企画・運営等を行
う市民を対象に、スポーツ推進委員が企画。講師に国士舘大学の鈴木知

幸氏をお招きし、事故事例の紹介と事故を未然に防ぐための安全確認の方法などを学びました。参加者61名。

1 - 3 スポーツ推進委員名簿

(令和2年3月31日現在)

担当地区	氏名	役職
一 小	櫻井 昭	会長
一 小	小宮 真希	
一 小	濱田 理恵	
二 小	大谷 壽子	
二 小	小野寺 忍	
二 小	下山 航輝	
三 小	岡本 武一	
四 小	村上 泰子	中部ブロック副代表
四 小	大槻 由里子	
四 小	安田 博昭	
四 小	鶴田 晴司	
五 小	荒巻 茂行	副会長／中部ブロック代表
五 小	小島 怜之	
大野田小	和田 明子	
境南小	里見 民恵	副会長／西部ブロック代表
境南小	土屋 清枝	西部ブロック副代表
本宿小	小林 宏	副会長／東部ブロック代表
本宿小	鈴木 香穂里	
千川小	後藤 典子	
千川小	前田 紗菜	
井之頭小	井上 啓子	東部ブロック副代表
井之頭小	白石 英二	
関前南小	秋山 聡	
関前南小	森 宏治	
桜野小	高瀬 宣子	
桜野小	中島 千菜美	

2. 体育団体の組織と運営育成

市民の健康増進と体力向上を図るため、体育協会並びに諸団体と協力しながら、体育、レクリエーションを積極的に普及振興しています。また、諸団体の育成と充実を図るため、市では側面からなお一層の協力と援助につとめています。

現在は、各団体それぞれ自主的に各種競技大会、講習会、研修会などを随時開催しながら、技術の向上と親睦を図っています。

2 - 1 体育協会

(36団体、会員数9,416人) (平成31年4月1日現在)

軟式野球連盟・陸上競技協会・弓道連盟・柔道連盟・空手道連盟・剣道連盟・ソフトテニス連盟・卓球連盟・バドミントン連盟・スキー連盟・水泳連盟・釣魚連合会・山岳連盟・クレ射撃連盟・民謡舞踊連盟・バレーボール連盟・バスケットボール連盟・乗馬連盟・スポーツ少年団本部・ラジオ体操会連盟・ソフトボール協会・合気道連盟・ゲートボール協会・ソシアルダンス連合会・サッカー協会・テニス連盟・ライフル射撃協会・ボウリング連盟・アーチェリー協会・インドアカ連盟・ターゲットバードゴルフクラブ連合会・ゴルフ連盟・武術太極拳連盟・ウォーキング協会・ラグビーフットボール協会・ドッジビー協会

2 - 2 少年野球連盟

(11球団、会員数328人・指導者370人) (平成31年4月1日現在)

武蔵野市内にある少年野球団体によって組織し、野球を通じて少年達の心身の健全な成長を図り、あわせて地域の親睦と連帯感を養っています。

エースハンターズ(五小・関前南小)・千川少年ベアーズ(千川小)・少年インディアンス(一小)・少年タイガース(大野田小)・本宿シルバースワローズ(本宿小)・コンコン(井之頭小)・ファイターズ(四小)・境南ブレーブス(境南小)・二小ジャガーズ(二小)・ユニバース(桜野小)・イヤリングス(三小)

3. 社会体育事業

3 - 1 市民スポーツデー

趣 旨	市民の体力向上とスポーツ振興の一環として、健康で明るく豊かな市民生活に寄与し、あわせて家庭・学校・地域の一体化を図るため、毎月第3日曜日を市民スポーツデーと定め、その会場として市立小学校の校庭、体育館等を、学校教育に支障のない範囲で開放しています。令和元年度は各校年5回開催し、各地区の運営委員の企画により、通常行われていないニュースポーツやパラスポーツを体験できる特別イベントも実施しています。
対 象	市内在住・在勤・在学の方
日 時	第3日曜日（7月、8月、3月を除く） 4月～10月 午後1時～5時 11月～2月 午後1時～4時
会 場	市立小学校校庭・体育館
運営委員	各校4名（令和2年3月31日現在、12校で80名） *市民スポーツデーの管理と指導のため教育委員会が委嘱
参加者数	参加者数 1,865人 1校1日あたり平均 31.1人

3 - 2 臨時市民スポーツデー

趣 旨	新型コロナウイルス感染症拡大予防対策による公共施設の休館、イベントの中止・延期などにより、多くの子ども達が運動不足の解消やストレスの発散ができない状況が続いていました。特に小・中学生については、自由に身体を動かすことができる場所が限られていることから、生活環境の改善のため、市民スポーツデーを校庭に限り臨時開催しました。
対 象	市内在住、在学の小・中学生
日 時	3月26日（木）、27日（金）、30日（月）、31日（火）、計4日間
会 場	市立小学校校庭
参加者数	参加者数 2,728人 1校1日あたり平均 56.8人

3 - 3 武蔵野市ロードレース

市民の健康と体力向上を図り、明るく豊かな市民生活に寄与するため、「武蔵野市内駅伝競走大会」と「武蔵野市民健康マラソン大会」を毎年3月頃に同日開催しています。平成29年度市制施行70周年を機に愛称を募集し「武蔵野市ロードレース」に決定しました。令和2年3月8日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。

3 - 4 障害者スポーツを支える人のためのユニバーサルスポーツ研修会

障害の種別ごとに、適した種目、配慮すべき事項などを学び、さらに、実際に当事者とスポーツを体験しながら、実践を通して障害者スポーツを支えるための知識、技術を学ぶ研修を行いました。12月から3月にかけて概論（精神・聴覚）、知的、肢体、視覚、まとめの全5回開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で3回で中止となりました。

3 - 5 子どものスポーツ活動を支える指導者等のスキル向上研修

子ども達の心身の健全な発達と確かな競技力向上のためにはまず指導者の資質向上が必要です。さらには、子どもにとって1番身近な存在である保護者に対しても、正しい知識の普及と理解促進を行うことで、相乗効果が期待できます。講師にフィジカルトレーナーの中野ジェームズ修一氏を招いて、様々な種目に共通する理論と実技を学びました。参加者62名。

4. 武蔵野市立体育施設

4 - 1 武蔵野総合体育館

所在地 武蔵野市吉祥寺北町5-11-20

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造（地下1階地上4階建） 13,010.70㎡

武蔵野総合体育館使用料

室名	面積	内容	使用時間	使用料
第1運動室 (メインアリーナ)	1,730㎡	全面 バスケット 2面 バレーホール 3面 バドミントン10面 卓球台 21台	2時間45分	全面 10,620円 2/3 7,080円 1/2 5,310円 1/3 3,540円
第2運動室 (サブアリーナ)	847㎡	全面 バスケット 1面 バレーホール 2面 バドミントン 4面 卓球台 6台	2時間45分	全面 5,200円 1/2 2,600円
第3運動室(卓球室)	320㎡	卓球台 8台	貸切使用なし(個人使用のみ)	
第4運動室 (軽体操・ダンス室)	369㎡	3分割可能	2時間45分	全面 1,800円 2/3 1,200円 1/3 600円
第5運動室(柔道場)	228㎡	15m×15m	2時間45分	1,200円
第6運動室(剣道場)	228㎡	15m×15m	2時間45分	1,200円
第7運動室(弓道場)	102㎡	5人立、和・洋弓兼用	2時間45分	1,200円
第8運動室(トレーニング室)	420㎡	ウェイトトレーニングコーナー等	貸切使用なし(個人使用のみ)	
第9運動室(体力測定室)	94㎡	体力測定、体力相談	貸切使用なし(個人使用のみ)	
第10運動室(幼児室)	128㎡	遊具・マット等	無料開放	

その他 大会議室・視聴覚室・研修室・体育関係団体室・野外活動センター・ランニング走路 等。

個人使用料	3時間以内	各運動室	大人 400円	小・中学生 100円
		ランニング走路	大人 100円	中学生以下 無料

4 - 2 プール

所在地 武蔵野市吉祥寺北町5-11-33

	内 容	使用料
武蔵野温水プール (屋内)	第1プール 1面25m×15m 7コース、 水深1.2m～1.4m	2時間以内 貸切) 1コース2,500円 個人) 大人400円、小・中学生100円、未就学児無料
	第2プール 1面15m×8m、 水深0.9m～1.0m	
武蔵野プール (屋外・夏季のみ)	50mプール 1面50m×25m 11コース、 水深0.8m～1.8m	2時間以内 大人200円、小・中学生10円、 未就学児無料
	幼児プール 1面直径12m、 水深0.3m～0.4m	

4 - 3 その他の市立体育施設

施設名	所在地	面積等	使用料等
武蔵野 陸上競技場 (日本陸上競 技連盟第3種 公認競技場)	吉祥寺北町 5-11-20	30,239㎡(敷地) トラック400m、8コース オールウェザー(ウレタン樹脂 系) インフィールド芝生(芝生 部分はサッカー、ラグビー に使用可) ジョギングコース1周520m	全面/フィールドのみ 2時間以内: 9,000円/4,500円 1日: 36,000円(全面) ジョギングコース 3時間以内の個人利用 大人100円・中学生以下 無料 ※観覧席数 スタンド部分: 2,188席 芝生部分: 約3,000人
武蔵野 軟式野球場	緑町 3-1-34	9,663㎡ 1面(ライト・レフ ト: 87m、センター: 103m)	1面 2時間以内: 2,000円
武蔵野庭球場		4,666㎡ 砂入り人工芝7面	1面 2時間以内: 1,000円
緑町スポーツ 広場	緑町 2-2-29	1,824㎡ 砂入り人工芝コート	全面/半面 2時間以内: 6,000円/3,000円 個人利用 大人 400円 中学生以下 無料
ストリート スポーツ広場	吉祥寺北町 5-11-33	730.8㎡ スケートボード、 インラインスケート、BMX	無料

※使用料金については、市民カードを持参の場合には、個人使用料半額(屋外プール、陸上競技場、ランニング走路を除く)・65歳以上の市民は100円・個人使用券引換券(プリペイド式)使用可
市外の方(団体)が施設を貸切使用する場合は倍額。また、入場料、参加料などを徴収して使用する場合は3倍額又は6倍額となります。

5. 東京オリンピック・パラリンピック等国際大会関連事業

令和2年開催の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会及び令和元年開催のラグビーワールドカップ2019（以下「東京オリンピック・パラリンピック等国際大会」という）に向けて、オリンピック・パラリンピック担当と連携し、多岐に渡る取組を推進します。

5 - 1 市立小中学校への体育授業導入支援

市立小学校に向け、タグラグビー及びバレーボール又はソフトバレーボールの授業導入支援を行っています。タグラグビーは、市立小学校を対象に指導者講習会・東京学芸大学による初回授業支援・横河武蔵野アトラスターズ及び成蹊大学ラグビー部による授業支援を実施しています。バレーボール又はソフトバレーボールは、市立小中学校を対象に北京五輪バレーボール女子日本代表選手による授業支援やオリンピック・パラリンピック教育としての講話を行っています。

令和元年度	
種 目	参加校数
タグラグビー	11校
バレーボール又はソフトバレーボール	13校

